

独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所では、下記のテーマ、日程で古代官衙・集落研究会の第 25 回研究集会をおこないます。関係各位のご参加をお待ちしております。また、お近くの関係者の方々にもお知らせいただけましたら幸いです。

テーマ：「古代集落の構造と変遷 2」（古代集落を考える 2）

今年度も引き続き、古代集落を取り上げる。昨年度の研究集会では、先行研究で示されてきた古代集落の類型・モデルを整理し、代表的な集落遺跡の調査成果により検証することで、集落研究の現状と課題を共有した。

第二回目となる今回は、さらに対象地域・遺跡を拡げ、集落を構成する建物群と諸要素の分析をもとに集落構造とその変遷を読み解き、在地社会における生活様式や集団編成原理の変化とその歴史的背景に関する議論へつなげたい。

集落構造の変遷と画期について明らかにすることは、在地有力者層の勃興や居住集団の移動など居住域の変化における内的・外的要因を明らかにすることであり、律令体制の成立・展開にともなう在地社会の変容や地方末端支配機構の位置づけを鮮明にする上でも重要な研究視点である。古代集落の実態解明に向けて、全国の古代官衙・集落遺跡を調査する研究者と活発な議論をおこないたい。

日程 2021年12月17日（金）・18日（土）

12月17日（金）

- 13:00～13:10 開会挨拶
- 13:10～13:30 趣旨説明（前回のまとめと課題） 道上祥武（奈良文化財研究所）
- 13:30～14:40 和泉国池田寺遺跡における集落の構造と変遷
新尺雅弘・木村啓章・北川咲子（大阪府教育庁）・吉岡孝紘（京都大学大学院）
- 14:40～14:50 〈休憩・換気〉
- 14:50～16:00 筑後国御原郡における集落の構造と変遷
山崎頼人（小郡市埋蔵文化財センター）
- 16:00～16:10 〈休憩・換気〉
- 16:10～17:20 下総国印旛郡における集落の構造と変遷
加藤貴之（市川市教育委員会）

12月18日（土）

- 9:30～10:40 参河国碧海郡・賀茂郡の集落構造と変遷
永井邦仁（愛知県埋蔵文化財センター）
- 10:40～10:50 〈休憩・換気〉
- 10:50～12:00 文献史料から見た古代集落 垣中健志（奈良文化財研究所）
- 12:00～13:00 〈昼食・休憩・換気〉
- 13:00～15:30 討 論
- 15:30～ 閉会挨拶

場所 奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂（地図参照）

情報交換会 実施しません。

参加申込 奈文研 HP 申込フォーム <https://req.qubo.jp/nabunken/form/HignKCM0>

よりお申し込みください。

事前申し込みのない方は聴講できません。

地方公共団体職員・大学教員等の研究者を対象とします。

事前申込・先着 80 名までとします（椅子席をご利用いただく場合があります）

締め切り：12月10日（金）

※今後の新型コロナウイルス感染状況によっては開催方式を変更する可能性があります。

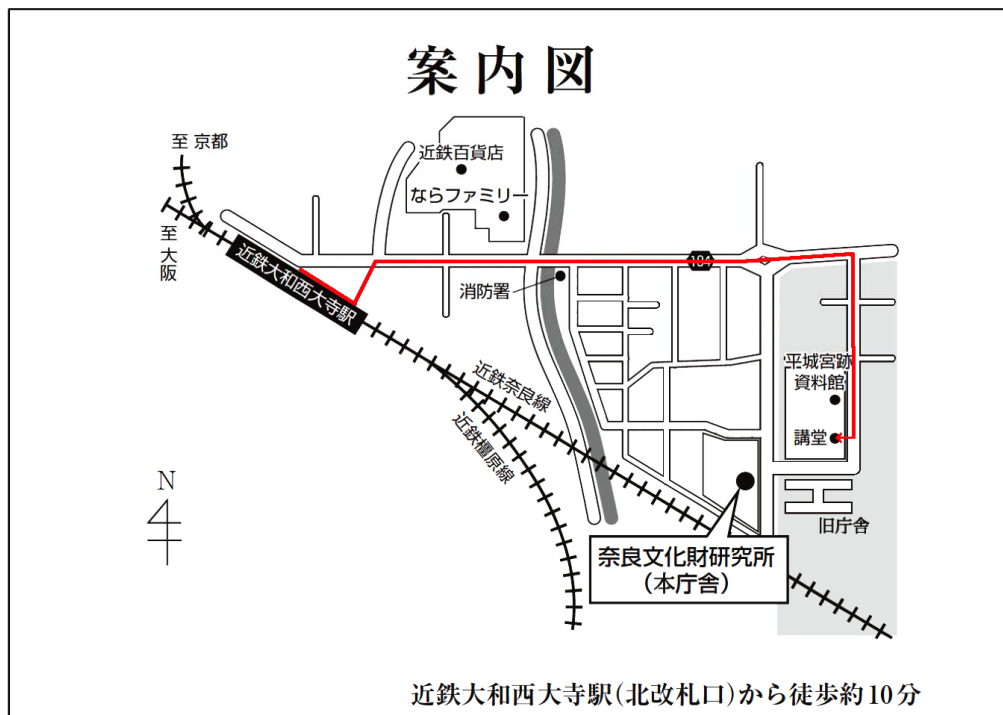
問い合わせ先 古代官衙・集落研究会事務局

馬場基・林正憲・小田裕樹・大澤正吾・清野陽一
独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所
〒630-8577 奈良市二条町2-9-1

FAX：0742-30-6849

Eメール：kodai-kanga_nabunken@nich.go.jp

奈良文化財研究所 平城宮跡資料館 講堂



なぶんけんチャンネル【ルート案内】大和西大寺駅から平城宮跡資料館まで
<https://youtu.be/e04t9iokVPE>

